

# よむよむ

## 春休み号 No. 1

R2.3.3 (火)

おーい！  
みんな元気ー！！  
早く新学期に  
なあれ！

### 本を開いているあいだ あなたはひとりではありません。

充分に気持ちを伝える間もなく  
橘子が嵐のように去っていきました。  
校舎がひっそりとしています。  
あまりの急展開に気持ちがついていけず  
何ともやりきれないさびしさを持って余しています。

それはきっとみなさんも同じでしょう。  
クラスの仲間と1年間積み重ねてきた学校生活が、  
いよいよフィナーレを迎えるというときに突然終了。  
ポンといきなり放り出されたような寄る辺のなさに  
戸惑う人も多いのではないのでしょうか。

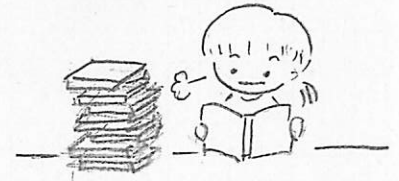
普段から楽しみにしていたいろいろなことが  
軒並み中止に追い込まれる中、私たちはどうやって  
「心」の方の健康を保ていけばいいんだろうと。  
とても不安になります。

### 今こそ本の力を！！

さてこれからどうやって時間をすごそう...と  
思索しているみなさん。  
こんな時こそ「本の力」を借りようではありませんか！  
読書は孤独な行為に見えますが、  
あるときは物語の住人に寄り添い、  
あるときは著者と対峙する。  
本を開いている間、あなたは一人ではありません。  
読書は、必ず自分以外の誰かとつながっています。

楽しい本を思い切り読むもよし。  
ちょっと難しい本にこの際チャレンジするもよし。  
ここではない世界をたっぷり楽しむチャンス！  
自分次第ですごい冒険のできる一か月間です。  
微力ではありますが橘小図書館もお手伝い。  
HPで「よむよむ春休み号」を発行することにしました！  
お休みの間もみんなとつながっていられると思うと、  
私も元気でいられます。どうかおつきあいくださいね。

この春休みは  
バリバリのアドベンチャーだ！  
「サテータインクルーズ」  
全巻読破するぞ！



ではさそく一冊。  
思うようにおもてに出入れずきゅうくつな思いをしているみなさん。  
こんな絵本はいかがでしょうか。

「おおかみのおなかのなかで」  
マック・バーネット文 ジョン・クラッセン 絵  
(徳間書店) えほん

あるあさおおかみにばくとたべられてしまったねずみ。  
「もうおしまいだ、いっかんのおわり」となげきます。ところが、  
おなかの中には快適ライフを満喫している先客(あひる)が居て  
曰く、「ようこそわがやへ！」  
...この図太さ、ぜひとも見習いたいものです。

それにしてもおおかみのおなかの中で、意図以外のモノならけこう何でもそろって  
暮らしやすそう！意気投合した2匹はおなかの中で好き放題のどんちゃん騒ぎ。  
気の毒なのはこんな2匹をばくとやってしまったおおかみの方です。  
でも、そのおおかみが絶体絶命のピンチにおちいたとき、2匹は雄々しく立ち上がる  
のです。「ぼくらのおうち」を守るために...  
「おリャーっ!!」のシーンで爆笑。さらにオチで大爆笑！